

高等学校 令和6年度（2学年用）

教科工業

科目建築実習

教科：工業

科目：建築実習

単位数：3 単位

対象学年：第2学年 建築・大工コース

使用教科書：（実教出版「新版建築実習1、新版建築実習2」）

教科工業の目標：

- 【知識及び技能】
- 建築の各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、建築の発展と環境・資源などとの調和の取れたものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技術を身につけている。
- 【思考力、判断力、表現力等】
- 建築に関する様々な技術に関する諸問題の適切な解決をめざして、自らが広い視野から思考し、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。
- 【学びに向かう力、人間性等】
- 建築に関する様々な技術について、主体的に興味・関心を持ち、その改善・向上をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。

科目建築実習の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
造形：用途に応じた道具の正しい選定や使用方法の知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を身につけている。実習に関する基本的な概念や基礎的な知識を理解し、実際のものづくり現場で活用することができる技術や知識を身に付けている。 鉄筋コンクリート構造：用途に応じた用具の正しい使用方法の知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を身につけている。実習に関する基本的な概念や基礎的な知識を理解し、実際のものづくり現場で活用することができる技術や知識を身に付けている。 測量：測量機器の使い方（据え付け・読取り）について知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を身につけている。実習に関する基本的な概念や基礎的な知識を理解し、実際のものづくり現場で活用することができる技術や知識を身に付けている。 木材加工：用途に応じた工具の正しい選定や使用方法の知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を身につけている。実習に関する基本的な概念や基礎的な知識を理解し、実際のものづくり現場で活用することができる技術や知識を身に付けている。	造形：学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。 プレゼンテーションの目的に合わせた表現方法や模型材料を選択することができる。 鉄筋コンクリート構造：学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。過程や結果および考え方をレポート上にわかりやすくきれいな文字で表現できる。 測量：等高点の測設、角の測設等、学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。 過程や結果および野帳をレポート上にわかりやすくきれいな文字で表現できる。 木材加工：学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。	造形：道具の正しい選定や使用方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身につけている。班やグループでの協力関係を大切にし、協働的に取り組むことができる。 鉄筋コンクリート構造：用具の正しい選定や使用方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身につけている。班やグループでの協力関係を大切にし、協働的に取り組むことができる。 測量：測量について主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身につけている。班やグループでの協力関係を大切にし、協働的に取り組むことができる。 木材加工：工具の正しい選定や使用方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身につけている。班やグループでの協力関係を大切にし、協働的に取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時間
一学期	造形：住宅模型の製作 【知識及び技能】 用途に応じた道具の正しい選定や使用方法の知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。 プレゼンテーションの目的に合わせた表現方法や模型材料を選択することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 道具の正しい選定や使用方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身につける。	・住宅模型の製作 ・一人1台端末を活用した 報告書作成	造形：住宅模型の製作 【知識・技能】 模型製作に必要な道具（カッター、スコヤ、鋼定規、接着剤等）の正しい使い方を理解する。 【思考・判断・表現】 住宅模型製作の作業工程・方法を理解し、精度の高い作品を制作する。作業の内容や工夫した点、写真などをFORMSで回答することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 道具の正しい選定・使用方法・制作方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して、意欲的に作業に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	36
	木材加工：柱・土台の製作 【知識及び技能】 用途に応じた工具の正しい選定や使用方法の知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。 【学びに向かう力、人間性等】 工具の正しい選定や使用方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身につける。	・柱、土台の製作 ・一人1台端末を活用した 報告書作成	【知識・技能】 ・墨付け・のこ引き・ほぞ穴加工・組立を理解する。 【思考・判断・表現】 1学年の工業技術基礎で学んだ加工技術を活かし、安全な加工方法を選択しながら、正確な墨付け、完成度の高い作品を制作する。作業の内容や工夫した点、写真などをFORMSで回答することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 道具の正しい選定・使用方法・制作方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して、意欲的に作業に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	21

二 学 期	鉄筋コンクリート構造：鉄筋の組立作業 【知識及び技能】 用途に応じた用具の正しい使用方法の知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。過程や結果および考え方をレポート上にわかりやすくきれいな文字で表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 用具の正しい選定や使用方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身につける。	・鉄筋の組立 ・一人1台端末を活用した 報告書作成	【知識・技能】 ・墨付け・ベース金の組立・柱金の組立・基礎梁筋の組立を理解する。 【思考・判断・表現】 鉄筋技能検定3級の課題を制限時間内に組み立てるため、工程を把握し、段取り良く作業を進めることができる。作業の内容や工夫した点、写真などをFORMSで回答することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 道具の正しい選定・使用方法・組立方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して、意欲的に作業に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	21
	測量：水準測量、セオドライト測量 【知識及び技能】 測量機器の使い方（据え付け・読取り）について知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 等高点の測設、角の測設等、学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。過程や結果および野帳をレポート上にわかりやすくきれいな文字で表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 測量について主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身につける。	・水準測量 ・セオドライト測量 ・一人1台端末を活用した 報告書作成	【知識・技能】 水準測量、セオドライト測量において、正確な据え付け、安全な測量器械の取り扱い、正しい野帳の記入とデータの整理ができる。 【思考・判断・表現】 据え付け、視準と標尺作業の読取り、水平角の測角を正確かつ誤差なく行うために工夫する。内容や工夫した点、写真などをFORMSで回答することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 測量内容に合わせたの正しい器械の選定・据え付け・野帳の記入に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して、意欲的に作業に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	27
三 学 期							合計
							105